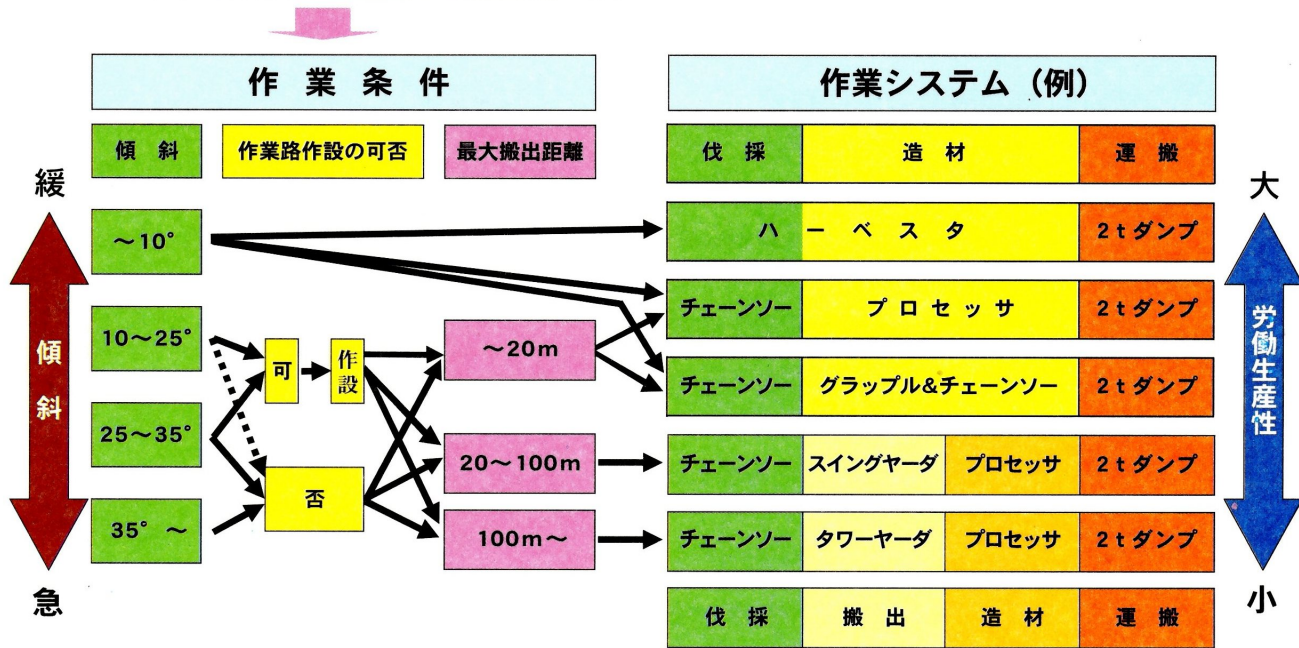


※効率的に木材生産をしようと思ったら…



※1 運搬路が悪路等の場合は、「2tダンプ」は「フォワーダ」とする。

※2 これは標準的なケースとして単純化しています。他に 特徴的な事例があれば甲賀森林整備事務所までお問い合わせください。

☆路網計画のための基本式

○路網密度

$$D = 2,500 \div S \quad (D: \text{路網密度(m/ha)}, S: \text{平均搬出距離(m)})$$

※平均搬出距離Sは、現場での最大搬出距離の2分の1とします。

☆環境に配慮した作業の心がけ 3ヶ条

その1 林地残材の有効利用

- 表土を盛土法面に利用し、早期緑化に努める。
- 搬出作業中、枝葉を路面に敷き、路面の軟弱化の抑制に努める。
- 転石は路体の安定のための利用に努める。

その2 作業路でのスムーズな排水

- 波形の縦断線形で路面等の洗掘の抑制に努める。
- 丸太等によりこまめな路面排水に努める。
- 湧水地では、岩石を利用し、洗い越しの設置に努める。

その3 残存木の保全

- 板などで残存木の保護に努める。
- 特に造材工程で、慎重な作業に努める。